第68回 伊是名中学校卒業式

広報 いぜな IZENA

伊是名島イメージキャラクター
尚円王®

自然と歴史が織りなす　尚円の里　伊是名島

今月号の主な内容

- 平成28年度　施政方針
- 中学校新校舎落成式
- 中・小学校卒業式
- 認知症に強い村づくり

	伊是名	仲　田	諸　見	内　花	勢理客	計	先月比
男	168	198	257	98	100	821人	-
女	149	207	176	84	97	713人	－2
計	317	405	433	182	197	1,534人	－2
世帯数	167	219	237	84	85	792	－3

村の人口【計 1,534人】平成28年2月29日現在

平成28年
No.541
4

村のホームページ
http://vill.izena.okinawa.jp

持続可能な村を目指して、[illegible]

なお、ふるさと納税につい[illegible]本村の財政状況は、歳入面[illegible]27年度に完成し[illegible]

男女[illegible]に基づき、[illegible]を定めた[illegible]

国に男女共同参画基本形成[illegible]しま総合のはま、住民と行政の協進[illegible]村は、5[illegible]の[illegible]まいの心で支える協働[illegible]

5つの集落から成[illegible]

22年に、第三次[illegible]

いるなど、[illegible]の概要について、[illegible]

について議案提出に

歳入予算では、村税[illegible]一般会計予算規模は、平成[illegible]以上、平成[illegible]

8億[illegible]

3千円で、対前年度[illegible]

5千８３８万[illegible]

28年度における[illegible]

28年度予算[illegible]

4千[illegible]26億[illegible]

広域[illegible]

7千７１９万円、特別会計予算は対前年度の減[illegible]8億6千６２７万[illegible]中学校[illegible]歳出予算では、総務費で[illegible]

2千９０８万円の増[illegible]億なっ[illegible]3千円の増となっています。

7千４１５万円[illegible]1千９８０万円の減と[illegible]

7千円の減、1億[illegible]諸支[illegible]

2千円の減、農[illegible]

8千３０１万[illegible]

1千円の減、[illegible]1千６２５[illegible]６７．５％

1千[illegible]

4億[illegible]

7億[illegible]1億[illegible]96万[illegible]

9[illegible]4

よって、[illegible]

以上をもちまして、今回提[illegible]次に、6件、第[illegible]特別会計補正予算が提[illegible]

6千５３７万[illegible]

7件、議決議案が、伊是名[illegible]

1千４００万円の減[illegible]

27年度補正予算[illegible]

8千円の減と[illegible]2千[illegible]

5件、同意案[illegible]95万[illegible]

1千[illegible]

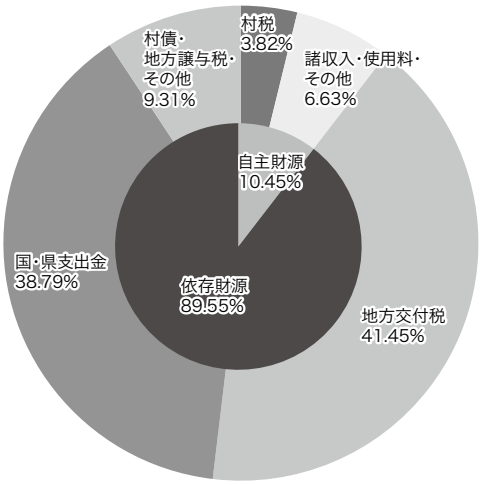
4[illegible]

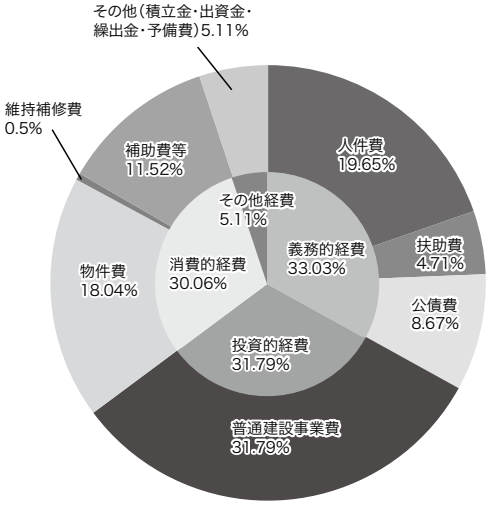
予算編成について

平成28年度の本村予算は、自主財源である村税収入は、個人税・法人税ともに前年度より減になる見込で歳入全体の3.82%となっている。また、依存財源では地方交付税が前年度と同額で、歳入全体で41.45%となっているが、今後は人口減により減額が予想されるため、自主財源の歳入確保に向け徴収対策強化に努めなければならない。歳出については、義務的経費が歳出全体の33%と前年度より改善に向かっているが財政の硬直化が依然深刻となっており、これまで以上に歳出削減に努めなければならない。

よって、今後も公債費適正化計画等に沿った財政運営を強力に進め、引き続き「自主財源の確保」と「歳出の抑制」を推し進めます。

一般会計当初予算額　26億323万3千円（対前年比　8億5千838万4千円、24.80%減）





歳　　入（村の収入）

村の自主財源である村税は、前年度よりわずかながら減となり、地方交付税や国・県支出金等の依存財源が歳入のほとんどを占めています。今後も、自主財源の確保をさらに推し進める必要があります。

村税	99,509　千円
諸収入等	172,499　千円
地方交付税	1,079,000　千円
国・県支出金	1,009,847　千円
村債等	242,378　千円

歳　　出（村の支出）

義務的経費と投資的経費が予算の約７割を占めている（約65%）。また、消費的経費における物件費や補助費等が伸びてきており、財政健全化に向け尚一層の歳出削減を推し進めていく必要があります。

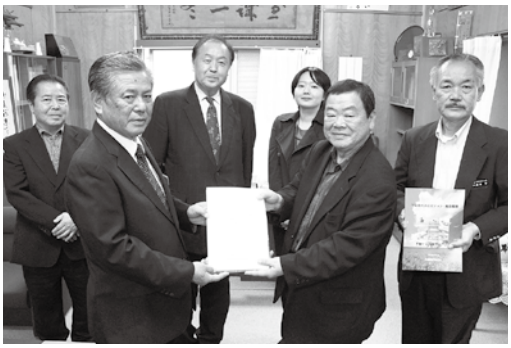
人件費	511,450　千円
扶助費	122,620　千円
公債費	225,750　千円
普通建設事業費	827,681　千円
物件費	469,746　千円
補助費等	299,847　千円
維持補修費	12,999　千円
繰出金	118,443　千円
その他	14,697　千円

伊是名村人口ビジョン・総合戦略策定報告

伊是名村総合戦略策定委員会（西昇委員長）は平成27年度において、伊是名村が将来にわたって活力ある地域社会を維持するため「伊是名村人口ビジョン・総合戦略」を策定し、3月25日（金）前田政義村長へ報告した。

西氏は「『伊是名村人口ビジョン』は、村の人口等の現状分析を行い、今後目指すべき将来の方向性と人口の将来展望を示すもので、その目標実現に向けた今後5か年の戦略を定める『総合戦略』とを一体的にまとめ、『伊是名村人口ビジョン・総合戦略』としました。村におかれましては、柔軟な発想を持って村民と行政が一丸となり、総合戦略の推進を図っていただきたい。」と報告書を手渡した。

これに対し前田村長は「村の総合計画将来像では人口2,200人としているが、現状では厳しいと感じている。今回策定されたものを一つの指針として、職員一同が強い意気込みで将来像を目指し取り組まなければならない。」と述べ、若い方の定住やIターンが出来やすいような仕事・環境づくりなどの施策に取り組む方針を示した。



前田村長（手前左）へ報告書を手渡す西昇委員長

～伊是名中学校～ 新校舎落成式!!

体育館では祝賀会が開かれた

広々とした空間のもと式典が行われた

落成記念植樹代表者（左から）前田村長、前田清村議会副議長、東江開道君、名嘉教育長、金城校長

生徒代表あいさつを行う東江開道君

3月4日(金)伊是名中学校において、中学校新校舎落成式典及び祝賀会が催され、多くの関係者や一般村民が出席した。

前田政義村長は「新校舎は新建築基準法に基づき耐震化の条件を備え、全照明器具にLEDを使用し、環境にも配慮されています。在校生の皆さんが、21世紀の時代を切り開いて、世界へ羽ばたいてもらえることを願って建てられました。先輩から受け継がれてきた伝統と誇りを絶やすことなく、新たな歴史の一ページを描いて下さい。」と、式辞を述べた。

また、名嘉正教育長は「新校舎は、安全性が高く災害に強い、また、利便性に富んだ建物として完成したものと喜んでおります。在校生の皆さんは、この校舎で学び、体を鍛え、一人前の社会人・伊是名出身者としての誇りを身につけ、新しい伊是名中学校の歴史を切り開いて下さい。」と、あいさつした。

中学校生徒会長の東江開道君は「一年半の長期間、多くの方々が校舎建設のために頑張っていただき、感謝しています。皆様の思いが詰まった校舎で、学校生活を楽しみながら一生懸命頑張ります。この校舎が何十年も使えるように、大事に使っていきたいです。」と、生徒を代表し感謝のことばを述べた。

式典後の祝賀会では、金城一宏校長、上地史修PTA会長や工事関係者代表のあいさつなどが行われ、出席者全員で新校舎の落成を盛大に祝った。

伊是名中学校 卒業式

皆様に感謝し前進します!!

【旅立ちのことば】 **誠 進**

～誠実な心を持ち、家族、島人、恩師に感謝し、前進する～

3月12日（土）伊是名中学校（金城一宏校長）において、第68回卒業式が行われた。卒業生24名は、保護者や先生方、地域の方々に祝福される中、卒業式に臨んだ。

卒業生は、一人一人が金城校長から卒業証書をしっかりと受け取り、これまでの日々をよぎらせた。関係者からの祝辞、あいさつを受けた卒業生を代表し、東江開流君は「島立の不安とみんなとの別れで、寂しさを感じています。この三年間は多くの行事があり、一つ一つが忘れられない大切な思い出でとなっており、保護者、地域の方々、先生方のご協力で成功させることが出来ました。お父さんお母さん、今日まで育ててくれてありがとうございました。仲間との強い絆を信じ、希望を胸いっぱいにふくらませ、歩んでいきます。」と、時折、声を詰まらせながら答辞を述べた。

多くの方から拍手で見送られた卒業生は〝誠進〟という旅立ちのことばを胸に、夢への道を切り開く。

卒業式前日、校門の隣に記念植樹しました!

多くの方からの激励を胸に、大きな一歩を踏み出す!

伊是名小学校 卒業式

BEST FRIENDS　One for all　All for one

アーチで見送られる卒業生

3月17日（木）伊是名小学校（座間味靖校長）において平成27年度卒業式が行われ、11名の児童が卒業式の舞台に立った。

座間味校長から、11名全員の卒業が認定されると、出席者から拍手が送られた。認定後、卒業証書を受け取った一人一人が、夢や今後の目標を発表した。座間味校長は「知・徳・体のめあて・目標達成に取り組む『未来を拓く夢ファイル』を、十五の島立の時に〝なりたい自分になれるように〟〝希望する高校に進学できるように〟続けて下さい。」と、式辞を述べた。式典の最後に、別れの歌「ビリーブ」を会場にいる全員で合唱し、卒業生は大きな拍手で見送られ、六年間過ごした学舎に別れを告げた。

4月からは、それぞれの大きな目標に向けて、三年間の中学校生活がスタートする。

特別表彰

なお、六年間ランドセルを大切に使い続けたとして、卒業生11名全員が『ランドセル賞』を受賞しました。

平成28年４月から沖縄県消防指令センターの本格運用スタート!!

119番から始まる命のリレー

～住む人、訪れる人の安心・安全のために～

県内41市町村中36市町村の119番通報の受理等を一元的に行う沖縄県消防指令センターの共同運用が、平成28年4月から本格的にスタートします。
消防署のない離島町村（県内は12町村）も参画した消防共同指令センターは全国初となります。

沖縄県消防指令センターについて

沖縄県消防指令センターとは、県内36市町村が共同で整備した施設で、嘉手納町のニライ消防本部庁舎2階に設置しています。「火災」「救急」「救助」などの119番通報を一括して受け付け、管轄の消防隊・救急隊等へ出動指令や現場活動の支援などを行います。

119番通報の方法はこれまでどおりですが、119番通報時に住所を告げる際は「市町村名」からお伝えください。

愛称は
センター119です！
（イチイチキュウ）

119番受付から出動までの流れ

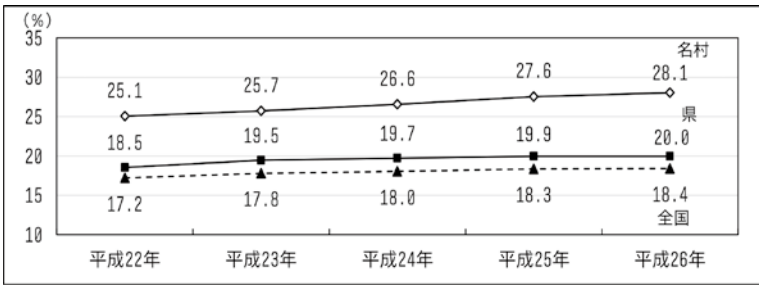
伊是名村内で出動要請が発生した場合、消防車・救急車は伊是名村役場から出動します。

通報から出動指令までの流れ

伊是名村の介護保険認定状況

本村の認定率は全国、沖縄県より高い水準で推移しており、平成26年では全国より9.7ポイント、沖縄県より8.1ポイント高くなります。原因疾患としては、認知症と関節疾患が高い状況となっています。平成28年度から新しく日常生活支援総合事業が始まります！より地域にあった支援体制をつくっていきます。ご自分の健康づくりも一緒にがんばりましょう！今後も住み慣れた地域で元気に生活できるように支援していきます。

全国、沖縄県との認定率の比較



資料：介護保険事業状況報告（各年10月分報告）

要支援・要介護認定原因疾患(順位)

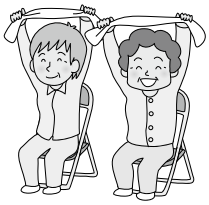
（単位：人）

順位 / 介護	1位		2位		3位以下	
	原因疾患名	人数	原因疾患名	人数	原因疾患名	人数
要支援1（15人中）	関節疾患	5	脳血管疾患、心疾患、高血圧性疾患	各2	認知症、転倒・骨折、肺疾患、糖尿病	各1
要支援2（8人中）	関節疾患	3	脳血管疾患	2	脊髄小脳変性症、腎臓疾患、パーキンソン病	各1
要介護1（22人中）	認知症	9	関節疾患、脳血管疾患	各4	転倒・骨折、腎臓疾患、糖尿病、肺疾患、その他	各1
要介護2（18人中）	認知症	8	関節疾患	6	心疾患、腎臓疾患、転倒・骨折、その他	各1
要介護3（22人中）	認知症	12	関節疾患	4	転倒・骨折(3人)、脳血管疾患(2人)、その他(1人)	6
要介護4（20人中）	認知症	9	脳血管疾患	4	関節疾患(2人)、転倒・骨折(2人)、心疾患(1人)、肺疾患(1人)、その他(1人)	7
要介護5（17人中）	認知症	10	脳血管疾患	5	関節疾患、その他	各1

資料：住民福祉課（平成26年3月31日）

地域包括支援センター便り

認知症に強いむらをつくろう！



平成28年3月4日（金）村保健センターにおいて、「認知症に強いむらをつくろう！～認知症になっても大丈夫！？安心できる地域に～」と題して、沖縄県認知症介護指導者会のご協力で講演会が開催されました。

認知症は、誰でもなる可能性のある脳の病気です。今は、隠す時代ではなく早めに自ら相談し、自分でどんな支援が必要か声に出し、周りの支えによって地域で暮らしている方が増えているそうです。

最後に、講師から、「認知症に強いむらとは」との問いかけもありました。講師から、「愛」、「まずは自分自身を大切にすること」、そして「イヒャジューテー」との声をいただきました。伊是名村がそんな温かい村になりますように。

『もし私が認知症になってしまったら…』あなたはどのようにささえてほしいですか？
①どこでくらしたい？ ②誰にささえてほしい？ ③どのようにかかわってほしい？

夜には、伊是名村で認知症を支えている支援者向けに「認知症ケアの重要性」について研修会も開催しました。指導者会の皆さまからの本人を中心にしたケアについて参加者も真剣に受講されました。

大切、大事にしているもの・人・場所・活動で何？のグループワークの際の様子

☆今からできる認知症予防☆

認知症を予防する4つの対策！まずは生活習慣の改善が重要！

①食事②運動③脳の強化（社会とのつながり等）④休息と回復

リラックスするための呼吸法やヨーガの実践もしていただきました。
一日少しの時間でも自分の体を大切にしてみてはいかがでしょうか？

最近物忘れが気になる方、認知症について知りたい方、お気軽にご相談ください。

地域包括支援センター　☎0980-45-2336

危険物取扱者試験

試験日	**平成28年6月5日（日）**
試験種類	甲種、乙種（第1類～第6類）、丙種
願書受付期間	平成28年4月18日（月）～4月25日（月）
試験会場	北部農林高等学校、琉球大学、南部農林高等学校　宮古工業高等学校、八重山農林高等学校
願書配布先	各消防本部予防課、県宮古事務所総務課、県八重山事務所総務課、消防試験研究センター沖縄県支部

※ 電子申請できます。ホームページをご覧下さい！！
ホームページ：http://www.shoubo-shiken.or.jp

［願書提出先・お問合せ先］

（一財）消防試験研究センター沖縄県支部
〒900-0029 那覇市旭町116-37 自治会館6階
TEL 098-941-5201

平成28年

春の全国交通安全運動

平成27年度JA共済交通安全ポスター沖縄県コンクール（優秀賞）
大里南小学校　まぶに おとは さんの作品

運動のスローガン
しんごうが　あおでもよくみる　みぎひだり

運動期間
平成28年4月6日(水)～4月15日(金)

沖縄県交通安全推進協議会

広報 IZENA いぜな 4
平成28年 No.541

3月15日(火)伊是名村立幼稚園において修了式が行われました。修了式を迎えた15名は、これまで楽しく遊んだ思い出を胸に、修了証書を受け取りました。

3月25日(金)伊是名村立保育所において卒園式が行われた。平成28年度から幼稚園が二年間教育へ移行するに伴い、例年のゾウ組(13名)に加え、キリン組(14名)を含む27名が卒園となった。子ども達は保護者が見守る中、笑顔で卒園しました。

「逆田」における子ども会による田植えの様子

子ども会「逆田」で田植え

3月18日(金)各字子ども会と伊是名村教育委員会は、尚円王ゆかりの地である「逆田」において田植え体験が行われた。

子ども達は、父母や関係者から指導を受け、泥まみれになりながらも一つ一つ丁寧に苗を植え付けた。子ども達は、立派に育ってたくさんの稲穂がつくことを期待していた。

末吉貞雄さん(司祭者)と共に関係者も豊作祈願する様子

土帝君まつり

3月10日(旧暦2月2日)、稲作の神様である土帝君(諸見区屋部と勢理客区川口の二箇所)において例祭が執り行われた。

小雨模様の中、区の班長が準備したお供え物が土帝君祠に並べられ、司祭者をはじめとする農業関係者が出席し、今年の豊作を祈願した。

田植えの様子

田植え一期作始まる！

今年も田植えの時期が訪れ、3月に入りピークを迎えた。順調に育てば、7月頃には黄金色の実をつけることでしょう。

島の暦 4月～5月の行事予定

4/1	金	・保育所入所式
2	土	・公事清明祭（クージシーミー）
7	木	・中学校入学式
		・小中学校１学期始業式
8	金	・小学校入学式
11	月	・幼稚園入園式
23	土	・伊是名村環境プロジェクト
25	月	・伊是名村環境の日
5/10	火	・民泊（大阪教育大学附属池田中学校）～12日まで
17	火	・特定健診（伊是名区、内花区）
18	水	・特定健診（仲田区、勢理客区）
19	木	・特定健診（諸見区）・婦人科検診
20	金	・婦人科検診

製糖工場見学

工場職員から説明を受ける児童達

2月25日（木）伊是名小学校（座間味靖校長）3年生、4年生の児童が、昨年12月に稼働を開始した新製糖工場を見学した。見学した前川桃菜さんと仲田美々さんは「結晶設備では、ガラスに砂糖をつけて虫眼鏡で見せてもらうと、キラキラしてきれいだった。」「製品倉庫に分蜜糖のピラミッドが大きかった。工場はとても広く、きれいにされていた。」と感想を話した。

企画・編集・印刷 伊是名村総務課／広報編集委員会
TEL(0980)45－2001 FAX(0980)45－2467
印刷：丸正印刷株式会社